

支出項目		広報費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支 出 先		領 取 書 番 号	支 払 証 明 書 番 号
1	3月23日	創和会の市議会だよりに係るポスティング料	ワイエス(株)	724,625	1	
2	3月23日	創和会の市議会だよりに係る印刷料 3月発行、70,000部作成	やまと印刷(株)	616,000	2	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				1,340,625		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	1
別紙のとおり			
支出目的・内容	創和会の市議会だよりに係るポスティング料		
備 考			

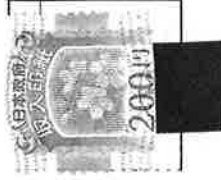
領 収 証

No. 2620

入	金	日
2	1	2023

法	人	C.

請	求	先	C.
2	2	6	10



取	扱

弘前市議会 会派 倉創和会様

差	引	売	掛	金	残	高

百	千	円
7	2	4
6	2	5

上記の金額正に領収致しました

現金 小切手 振込 相殺

摘要

/ チラシ配布料として

/ DM配布料として

クリッパー 月分として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

- 青森(営) 〒038-0062 青森市新城市福田57番地 TEL (017) 788-4471
- 弘前(営) 〒036-0288 平川市沼田19-7 TEL (0172) 57-5588
- 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稲盛岡本94 TEL (0173) 26-7177

本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です。

請 求 書

22610-S0026 請求No.0000066696
頁

弘前市議会 会派 創和会

様

ワイエス株式会社ミッド事業部

〒038-0042
青森市大字新城字福田5-7
TEL.017-788-4471 FAX.017-788-4409
担当者 弘前営業所

請求締切日 2021 年 3 月 31 日

下記の通り御請求申し上げます。

前回請求額	御入金額	差引繰越額	訂正額	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	¥724,625	¥724,625

項目	品 名	数量/単位	単 価	金 額	消費税
1	A3サイズチラシ 通常配布 事業所含む	56,246 部	5.00	281,230	28,123
2	A3サイズチラシ 郊外配布 事業所含む	12,584 部	30.00	377,520	37,752
			計	658,750	65,875

取引銀行
口座名義

誠に勝手ながら振込手数料はお客様のご負担でお願い致します。

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	2
---------	-------	-------	---

領 収 証

No 83522

発行日 令和3年3月23日


弘前市議会議員 創和会様

領収金額	¥ 61,600.00
------	-------------



但 創和会市議会だより印刷代として
上記金額正に領収いたしました。

品代	現金	✓
消費税	小切手	(/)
入金内訳	手形	(/)
	相殺	



やまと印刷株式会社

036-8061 弘前市神田4丁目4-5 (0172)34-4111代

担当	
----	--

支出目的・内容	創和会の市議会だよりに係る印刷料
---------	------------------

備 考

令和3年3月発行
 作成部数：70,000部
 成果品1部添付

弘前市議会議員・会派

創和会の市議会だより

みなさんの声を市政に



ワールドカフェ形式による議会
報告会を行っている先進地を視察

ごあいさつ

創和会 会長 尾崎 寿一 議員



日頃より弘前市議会会派 創和会の活動にご理解を頂き感謝申し上げます。

昨年からの全国的な新型コロナウイルス感染拡大により、これまでの

生活が一変し、市民生活や地域経済は大変な影響を受けております。我々創和会はこれまでコロナ禍における議会のあり方や市の支援策について様々な提案をして参りました。

一般行政視察や政務活動調査を中止し、会派活動にも制限のあった中ではありますが、この度、市民の皆さんに少しでも活動の一端をご理解頂きたく、昨年引き続き当会派による市議会だよりを発行致します。

これからも市民皆様のお声を丁寧に聞き、所属議員一丸となって市の施策につなげてまいりますので、これからも当会派の活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、最終ページには令和3年度の当市の予算概要を掲載いたしましたので、ぜひ参考にして頂ければと存じます。

蒔苗 博英 議員



過去の本会議と予算決算常任委員会の録画映像をご覧ください。

会派代表質問

市議会に於いても飛沫防止の対策、一般質問の時短などの対策を取る中、12月議会は三密を防ぐ意味で、わが会派は代表質問の形を取り質問をさせて頂きました。10月12日当市で初の感染者が確認されて以降の飲食店クラスター発生による市の対応や、今後の感染防止対策と市の経済対策。指定管理導入施設への影響について市の見解を求めました。

市は、飲食店の休業に協力金、小中学校の臨時休校、更には消費喚起の支援等との答弁がありました。地方分権改革のなか、今後弘前市の経済活性化のために国の提案募集方式を更に活用しなければと思います。

野村 太郎 議員



過去の本会議と予算決算常任委員会の録画映像をご覧ください。

子ども医療費について

令和2年度第3回定例会、令和3年度第1回定例会において子ども医療費についての質問を行いました。弘前市は総合計画において2022年時点での千人当たりの出生数6.8を目標として少子化対策を含めた子育て施策を推進しています。これらの中でも最も主要な施策が、子ども医療費扶助事業です。これは市内の子供たちの医療費を給付するもので、生まれてから満15歳までの通院費用と、満18歳までの入院費用が対象です。令和2年3月末時点で全児童数のうち約60%が対象となっています。中でも、未就学児は、令和元年10月から実施した所得制限限度額緩和に伴い、全未就学児童のうち89.9%まで受給割合が拡大しています。子供の医療費は子育て世代にとって極めて重要です。今後も対象児童の拡大を理事者側に働きかけていく所存です。

木村 隆洋 議員



過去の本会議と予算決算常任委員会の録画映像をご覧ください。

新中核病院(仮称)弘前総合医療センターについて

新中核病院(仮称)弘前総合医療センターの開院は令和4年4月1日を予定している。新中核病院の整備は令和2年度より新棟建設の本体工事に着手しており、令和3年度の整備費に関しては、工事費支出状況に合わせ、県、市において補助金の支出を行う予定である。病院統合に伴い市立病院は令和4年3月31日閉院となる予定である。市立病院の跡地利用に関しては「健康・医療・福祉」というテーマを軸としながら、「多世代の交流」「多様な学び」により全ての世代が健康で自立して暮らすことを目指す「健康づくりのまちなか拠点」として整備することを想定しており、令和3年秋をメドに基本構想を取りまとめる予定である。

尾崎 寿一 議員



過去の本会議と予算決算常任委員会の録画映像をご覧ください。

市奨学金について

学習意欲のある子どもたちが経済的理由により進学をあきらめることのない環境を整え「ひとつくり」の一翼を担うのが奨学金制度と考え、時代の変化に合わせて市民の需要にあった制度であるべきと考える。

全国的に奨学金制度の見直しが行われているが、現状として当市の特徴と今後の見直しの考えはないかの問いに対し、他団体ではあまり例がない「入学一時金制度」を導入している。奨学金貸付月額引き上げと一部返還免除制度を早ければ令和4年度新規採用者からの実施に向け制度改正案を検討しているとの答弁でした。



青森県市議会議長会主催の
議員研修前の一コマ



蛸名 正樹 議員



過去の本会議と予算決算常任委員会の録画映像をご覧ください。

令和2年度第3回定例会9月議会

- 1、災害予防計画及び減災対策について。
 - (1) 防災マップの活用策について。
 - (2) 国土強靱化地域計画の策定状況について。
 - (3) ため池の整備計画について。
- 2、公契約条例について。

令和3年度第1回定例会3月議会

- 1、コロナ禍における当市の諸課題について。
 - (1) 市財政への影響について。
 - (2) 新型コロナウイルスワクチン接種体制と実施プランについて。
 - (3) 休業業・解散及び倒産による雇用への影響と対策について。
 - (4) りんご産業への影響について。
- 2、今冬の除排雪について。

石山 敬 議員



過去の本会議と予算決算常任委員会の録画映像をご覧ください。

今年産米価格下落対策と農地流動化手続きのワンストップ化について

令和3年産米は昨年産の過剰在庫とコロナ禍による消費減により、価格下落が懸念されることから、より適正な生産が求められています。

市では飼料用米等に産地交付金を追加するなどして、主食用米の生産過剰を抑制します。併せて、主食用米生産については、ナラシ対策等のセーフティネットへの加入を推進するよう要望しました。

また、これまで農地流動化受付窓口を2部署で行っていたものを、令和3年度からは農業委員会に一本化し、農家の皆様方への利便性向上が図られます。

福士 文敏 議員



過去の本会議と予算決算常任委員会の録画映像をご覧ください。

令和2年第3回定例会一般質問より：9/10

問：弘前城本丸石垣整備事業の進捗状況について
答：本丸の石垣改修については、天守の曳屋工事後、石垣の解体や積み直し工事を行い、令和5年度で完了する予定が、天守台部分などの耐震補強工事が必要となり、天守が元の位置に戻るの、令和7年度となる見通しである。

令和3年第1回定例会一般質問より：3/4

問：弘前さくらまつりの開催に伴う運営態勢について
答：開催に当たり、新型コロナウイルス感染防止対策として、左側通行、検温や手指消毒の徹底のほか、園内に飲食エリアを数か所設け、食べ歩きは遠慮願う。また、混雑状況の情報をSNSなどで発信する。

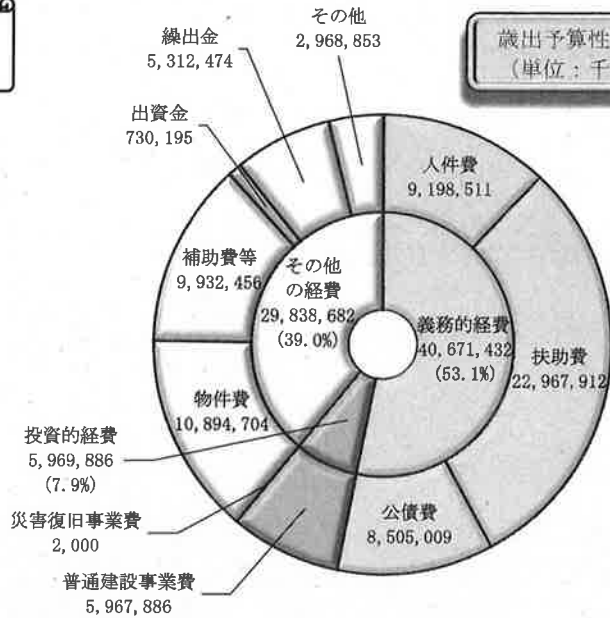
令和3年度一般会計予算の概要

予算総額 764億8千万円
前年度比 10億円 (1.3%) 減

令和3年度の一般会計予算総額は、764億8千万円で、前年度と比較して10億円、1.3%の減となりました。

令和3年度予算では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を最優先に、地域経済の回復に向けた取組、健康寿命の延伸や市民生活の向上など総合計画を着実に推進していく施策へ重点的に配分されています。

右のグラフは、性質別の歳出予算を表しています。



令和3年度の主な取組

新型コロナウイルス感染症対策

地域経済の回復に向けた取組

健康寿命の延伸

市民生活の向上

次の時代を託す人材の育成

地域コミュニティ活動の活性化

スポーツ・文化芸術の発展

デジタル化の推進

- ・地域医療提供体制支援事業 4,302千円
- ・休職者等農業マッチング支援事業費補助金 50,000千円
- ・新しい中心市街地の在り方検証・検討事業 3,000千円
- ・広域観光推進事業 8,340千円
- ・次世代の健康づくり推進事業 1,623千円
- ・働き盛り世代への運動教室開催事業 300千円
- ・新規雪置き場整備事業 32,384千円
- ・ピンポイント渋滞対策事業 23,900千円
- ・農福連携モデル事業費補助金 1,512千円
- ・自主防災組織育成支援事業 4,100千円
- ・防犯カメラ整備管理事業 7,872千円
- ・いいね！町会発信事業 99千円
- ・弘前城薪能開催事業 6,500千円
- ・プロ野球一軍公式戦誘致事業 4,800千円
- ・AI・IoT・RPA等先進技術導入検討事業 16,062千円
- ・製造業IT導入支援事業費補助金 5,000千円

発行 会派 創和会

代表者 尾崎 寿一

連絡先 木村 隆洋 TEL 35-1111(代) (内線294)

この市議会だよりは、会派の広報として、弘前市議会政務活動費の交付に関する条例第五条の規定に基づいて作成しております。